



このデータは内容確認用であり、印刷に使用するデータではありません。
印刷は必ずAIデータを使用してください。

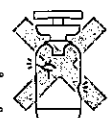

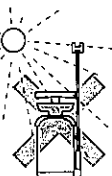

蓄圧式噴霧器
HS-Wシリーズ 取扱説明書

●ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
●本書はいつでも見られるように、大切に保管して下さい。


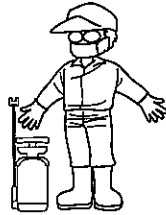


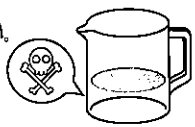
安全上のご注意

●ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

- ⚠警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目
- ⚠注意：人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

警告 ⚠	タンクに亀裂が生じたり製品に異常が現れたら直ちに使用を中止して下さい。タンクが破裂し、けがの原因となります。 	改造は絶対にしないで下さい。故障や異常動作をし、けがの原因となります。 
	使用後は箱などに入れ、直射日光が当たらない場所で保管して下さい。直射日光が当たりタンクが劣化するとクモの巣状の細かい亀裂が生じ加圧時破裂の原因となります。 	噴霧器指定の薬剤以外や、強酸性強アルカリ性の液体、可燃性の液体(ガソリン・灯油等)溶剤等は絶対に使用しないで下さい。タンクが破裂や爆発する恐れがあります。 

薬剤使用上のご注意

注意 ⚠	薬剤散布後はタンク内を洗浄後、清水を噴霧しノズルやホース内の薬剤も洗い流して下さい。薬剤が残ると噴口やストレーナがつまり、故障の原因となります。 	散布の際は薬剤の付着や吸入を防ぐため、露出の少ない衣服(マスク・めがね・手袋等)を着用して下さい。 
	薬剤の付属の説明書に従って下さい。 	トレファノサイド・ゴーゴーサンスタム等は使用出来ません。製品を変形させ、故障やタンク破損の原因となります。 
	薬剤は適切な濃度でご使用下さい。濃度の高い薬剤は植物を痛め噴霧器故障の原因となります。 	

工進 お客様窓口

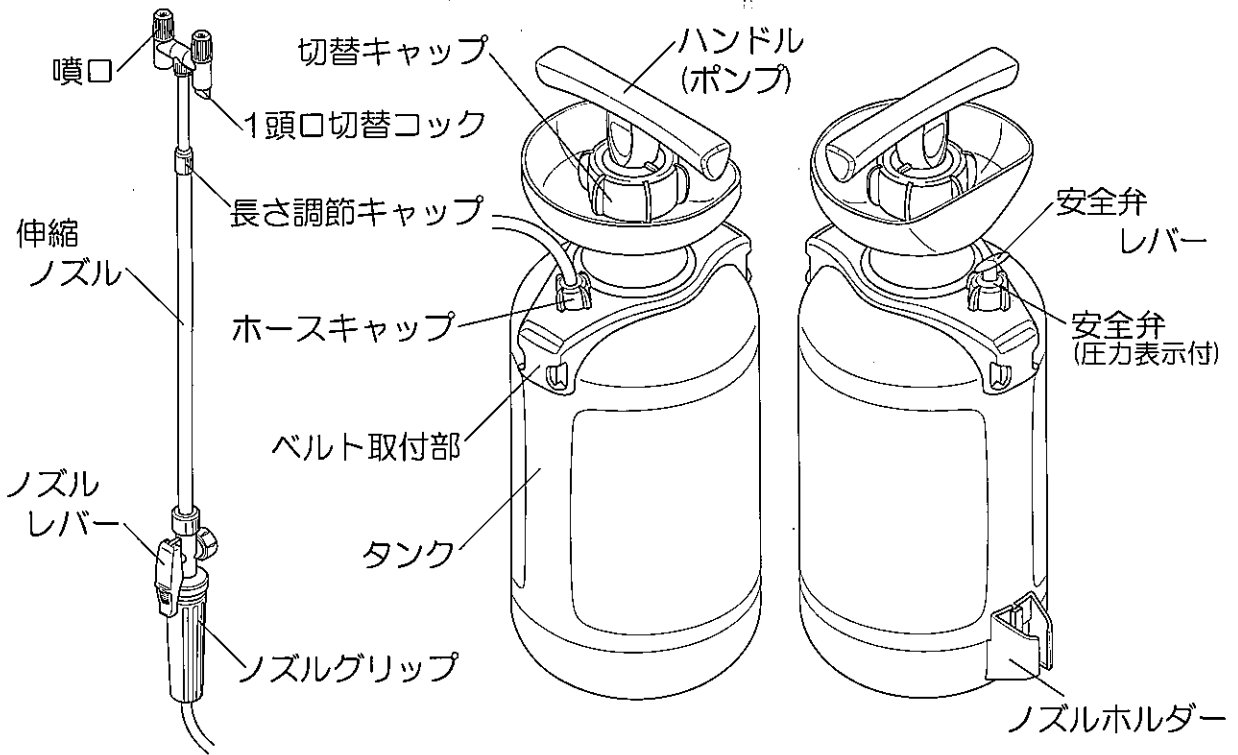
- 製品の1年以内の故障・クレームについては…
- 製品についてのご不満・ご要望は…

0120-075-073
(土日祝・年末年始を除く午前8時～午後5時)

0120-075-540
(年末年始を除く午前8時～午後5時)

修理についてのご相談や部品のご注文はお買い上げの販売店にご依頼下さい。

各部の名称



仕様・性能

機種名	規定容量	ノズル形式・全長/収縮長	ホース長	安全弁作動圧力	噴霧時間(※)	
					1頭口	2頭口
HS-503W	5ℓ	伸縮2段2頭口(1135/630mm)	5m	0.5MPa (5kgf/cm ²)	約21分	約10分
HS-505W		伸縮3段2頭口(2150/815mm)				
HS-703W	7ℓ	伸縮2段2頭口(1135/630mm)			約31分	約15分
HS-705W		伸縮3段2頭口(2150/815mm)				

※噴霧時間は薬剤の種類によって異なります。

株式会社

工進

本社・工場 〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12

販売支店

東北支店 TEL022(232)1441
関東支店 TEL048(653)3521

関西支店 TEL075(954)6116
九州支店 TEL092(475)3090

サービス工場

<北海道地区>	我路産業(株)	札幌市白石区北郷8条4丁目5-19	TEL011(875)0222
<東北地区>	工進東北支店 (サービス課)	仙台市若林区卸町東2丁目1-26	TEL022(238)8266
<信越・関東地区>	工進関東支店 (サービス課)	さいたま市植竹町1丁目670番地	TEL048(653)3673
<中京地区>	(株)ファースト社	名古屋市中区昭和橋通9-15	TEL052(362)0667
<関西・四国地区>	(株)大和商会	大阪市北区大淀南3丁目7-9	TEL06(6458)8048
<中国地区>	徳永機械(株)	広島市西区横川町1丁目5-26	TEL082(232)5381
<九州地区>	工進九州支店 (サービス課)	福岡市南区高木1丁目8-14	TEL092(471)1990

症状

原因

対策

・噴霧しない ・霧の出が悪い	タンク内圧力は上がる	噴口のつまり	洗浄する	処置A
		ストレーナーのつまり	洗浄する	処置B
		圧縮不足	再加圧して下さい	
	タンク内圧力が上がらない	ポンプの締め付け不足	ポンプを締め付ける	
		ポンプ部Oリングの油切れ・劣化	注油又は交換する	処置C
		安全弁Oリングの油切れ・劣化	注油又は交換する	処置D
		吐出弁の劣化・紛失	交換する	処置E
		圧縮不足	再加圧して下さい	

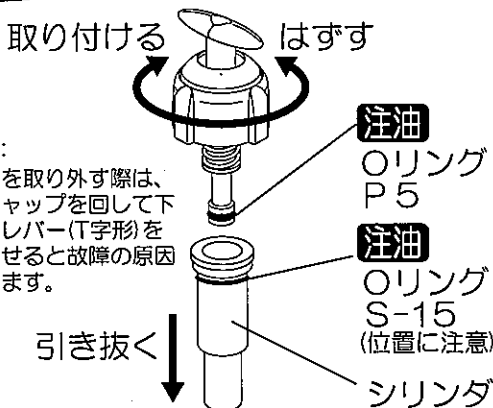
・各接続部より水漏れ ———— ゆるみ・締め付け不足 — 締め付ける

・ノズル本体より水漏れ ———— Oリングの劣化 ———— Oリング交換 ———— 処置F

・ノズルのレバーが重い ———— 油切れ ———— 注油する ———— 処置F

Oリングには定期的に少量のシリコングリスまたはミシン油を注油して下さい。油が切れると動作不良や水漏れの原因となります。

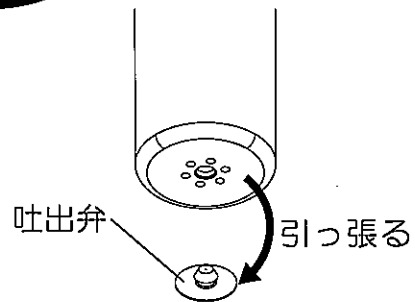
処置D 安全弁Oリングの注油・交換



△注意：
安全弁を取り外す際は、必ずキャップを回して下さい。レバー(T字形)を回転させると故障の原因となります。

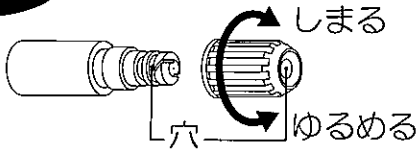
・安全弁をはずし、シリンダを抜いてOリングに注油または交換して下さい。

処置E 吐出弁の交換



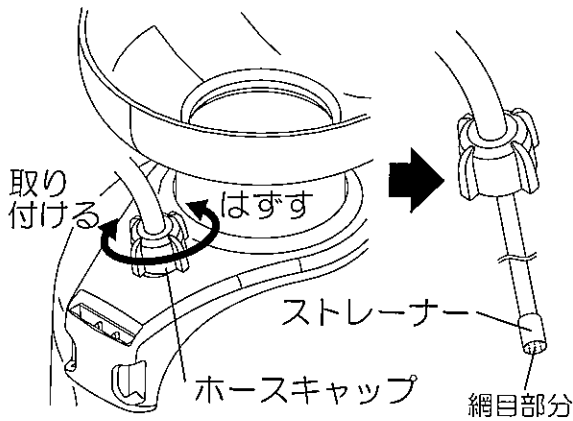
・ポンプ先端の吐出弁を手ではずして下さい。取り付ける際は隙間が無くなるまで手でしっかりと押さえて下さい。

処置A 噴口の洗浄



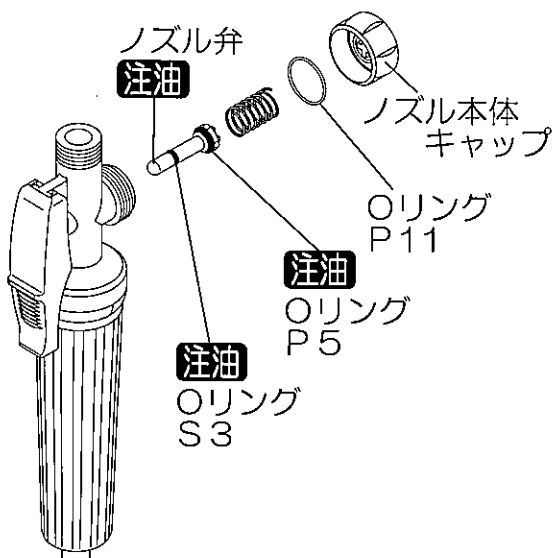
- ・つまようじ等で穴のつまりを取り除いて下さい。

処置B ストレーナーの洗浄



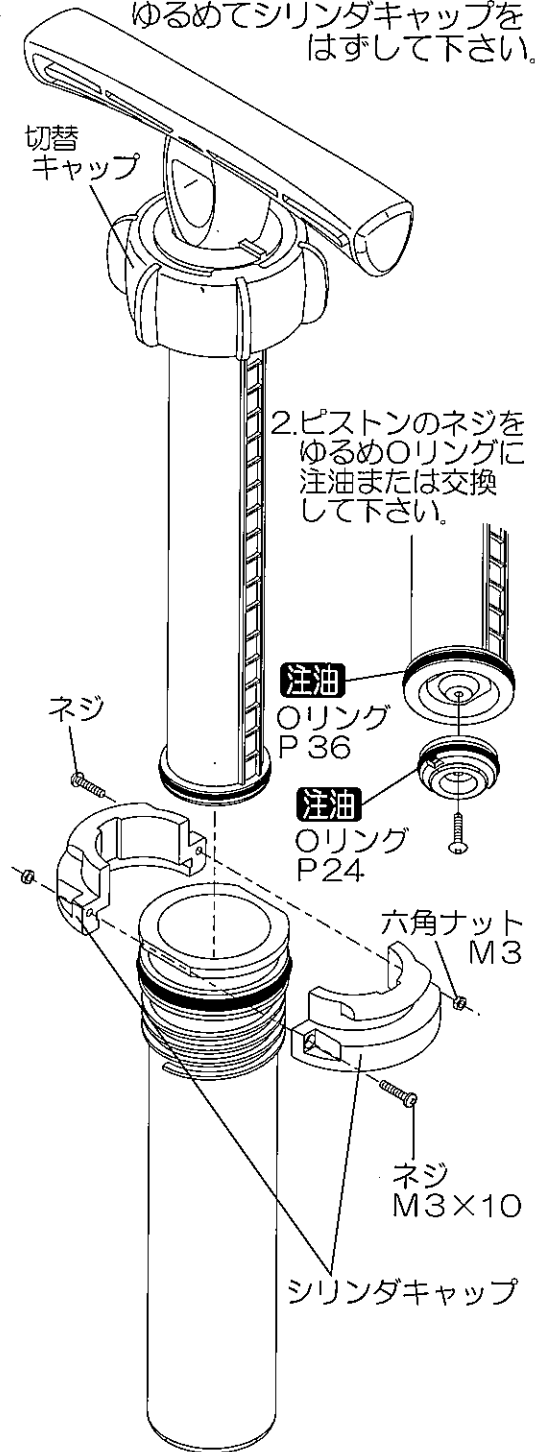
- ・ホースキャップをはずしストレーナーの網目部分のつまりを取り除いて下さい。

処置F ノズル部Oリングの注油・交換



処置C ポンプ部Oリングの注油・交換

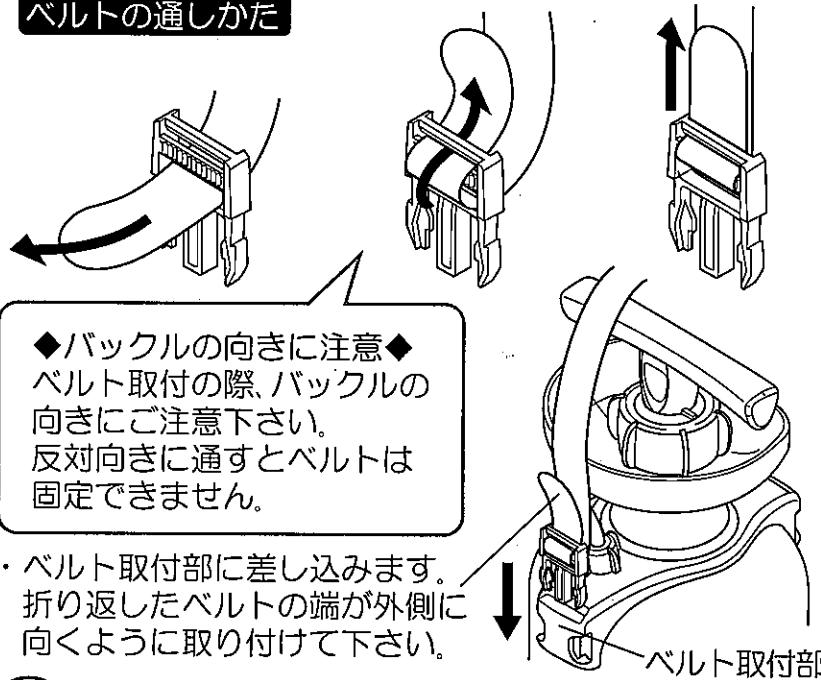
- 1.切替キャップを「速い」の位置に合わせてハンドルを上げ、ネジをゆるめてシリンダキャップをはずして下さい。



△注意：イラストに記載のあるネジ以外は外さないで下さい。故障の原因となります。

1 本体にベルトを取り付けます。

ベルトの通しかた

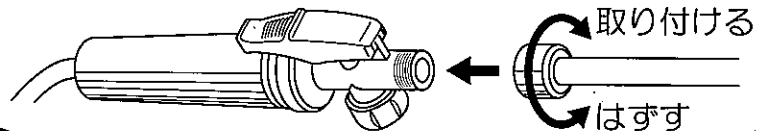


◆バックルの向きに注意◆
ベルト取付の際、バックルの向きにご注意下さい。
反対向きに通すとベルトは固定できません。

・ベルト取付部に差し込みます。
折り返したベルトの端が外側に
向くように取り付けて下さい。

ベルト取付部

2 ノズルを組み立てます。



取り付ける

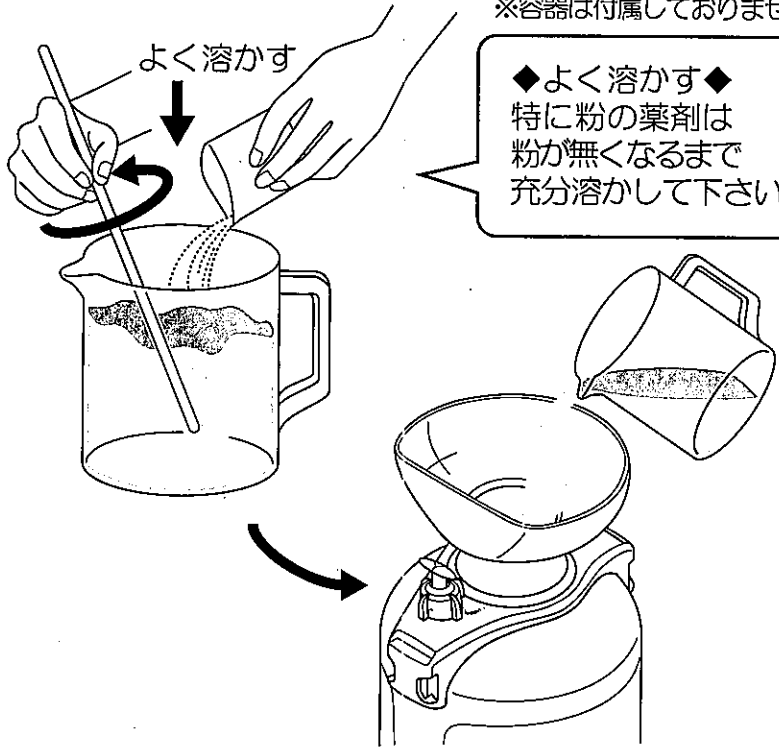
はずす

3 ポンプをはずします。

・切替キャップをまわし、▲印を
固定の位置に合わせて下さい。

4 タンクに薬剤を入れる。

・別の容器で薬剤を充分溶かしてからタンクに入れて下さい。
※容器は付属しておりません。



◆よく溶かす◆
特に粉の薬剤は
粉が無くなるまで
充分溶かして下さい。

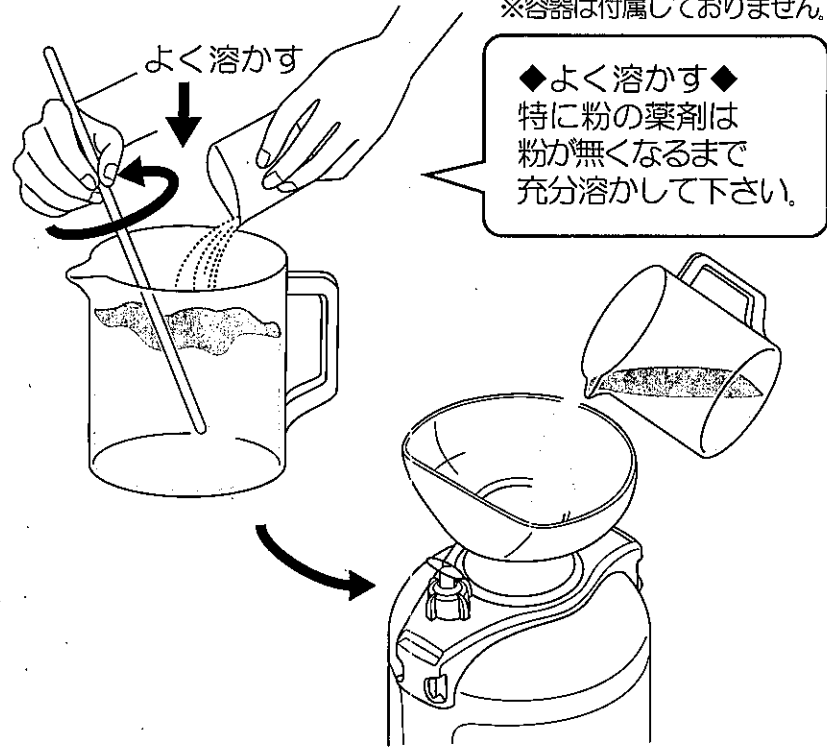
△注意：前回使用した薬剤が残っていないか確認して
下さい。化学反応を起こし、有毒ガスが発生
する危険があります。

△注意：薬液は規定容量以上入れないで下さい。
それ以上入れると噴霧時間が短くなります。

(規定容量 5ℓタンク:5の目盛り 7ℓタンク:7の目盛り)

④ タンクに薬剤を入れる。

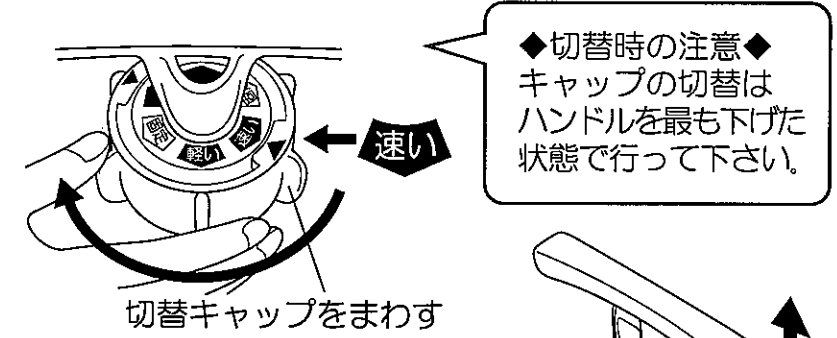
- ・別の容器で薬剤を充分溶かしてからタンクに入れて下さい。
※容器は付属しておりません。



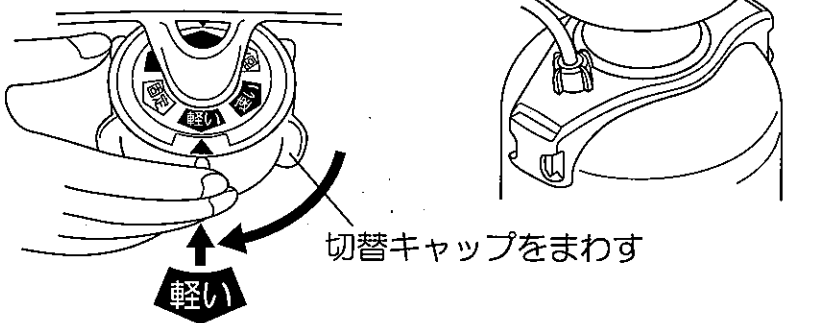
- ⚠注意：前回使用した薬剤が残っていないか確認して下さい。化学反応を起こし、有毒ガスが発生する危険があります。
- ⚠注意：薬液は規定容量以上入れないで下さい。それ以上入れると噴霧時間が短くなります。
(規定容量 5ℓタンク:5の目盛り 7ℓタンク:7の目盛り)

⑤ ポンプを取り付け、加圧します。

- ・ポンプをタンクに取り付けて下さい。
- ・切替キャップをまわし▲印を **速い** の位置に合わせてハンドルを上下させるとタンク内が加圧されます。



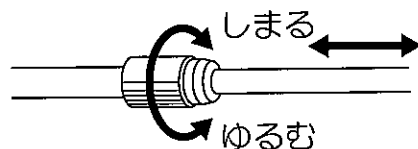
- ・加圧が重くなれば切替キャップをまわし、▲印を **軽い** の位置に合わせて下さい。軽い力で加圧できます。



⑥ 散布する。

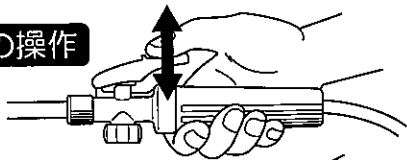
ノズルの長さ調整

- 調節後はキャップをしっかりと締め付けて下さい。

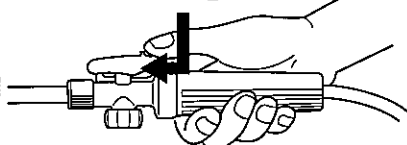


レバーの操作

断続噴霧



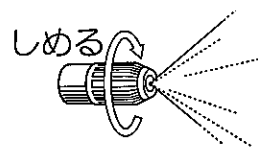
連続噴霧



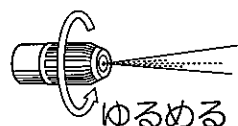
- レバーを押してスライドさせます。

霧の調整

広範囲に散布するとき

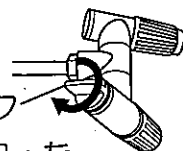


遠くへとばすとき



1頭口への切り替えかた

- コックをひねると1頭口として使用できます。コック

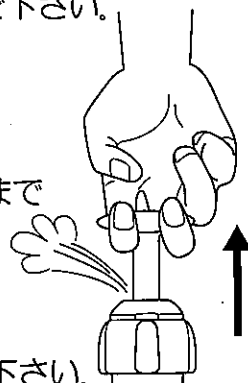


- △注意：液漏れの原因となるので、コックを締め切った状態から1回転以上緩めないで下さい。
- △注意：ノズルスタンドにノズルを立てる際、誤ってレバーに触れ誤噴霧しないようご注意ください。
- △注意：余った薬液をタンクに入れたまま長時間放置しないで下さい。各部品が傷み、製品寿命が短くなります。

⑦ 使用後はタンクの圧力を抜く。

- 散布が終われば安全弁レバーを引き、「シュー」と音がしなくなるまで圧力を抜いて下さい。

- △注意：タンク内を加圧したまま放置しないで下さい。破裂や故障の原因となります。
- △注意：ポンプやキャップをはずす際、必ず先に圧力を抜いて下さい。けがの原因となります。



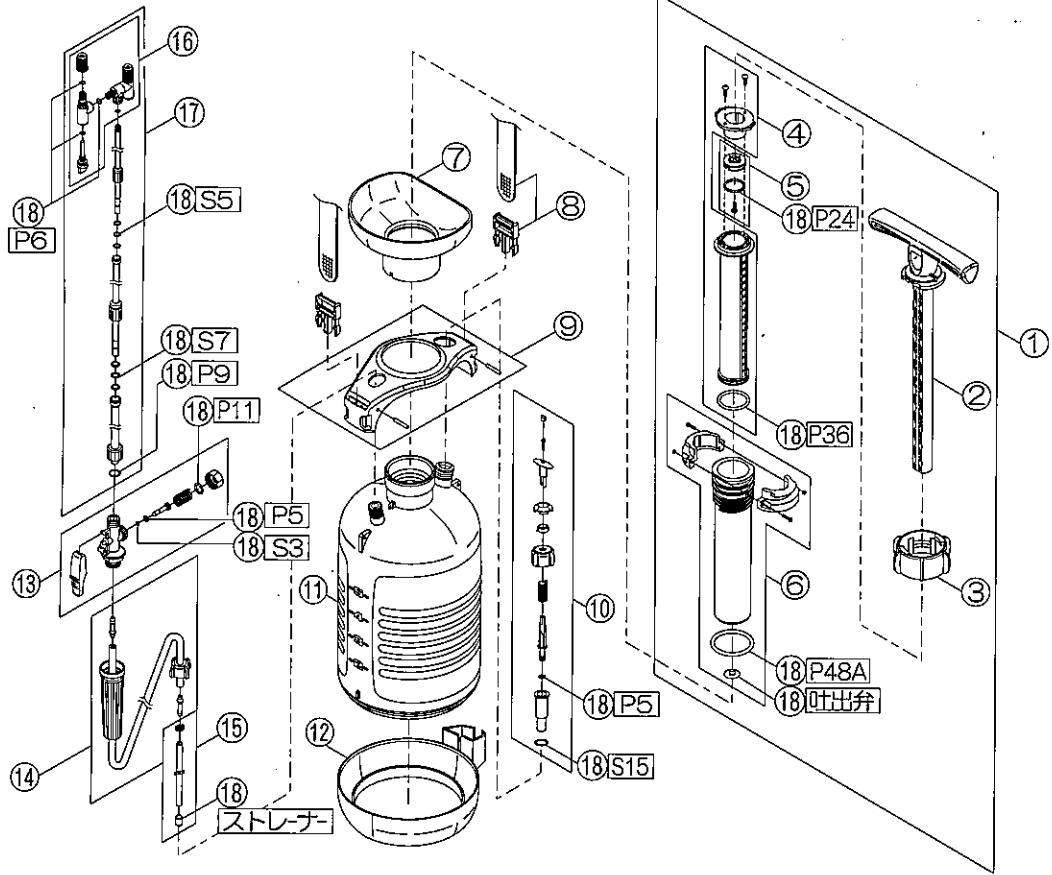
⑧ きれいに洗い、箱に入れて保管する。

- 使用後はすぐにきれいな水でタンク内の薬液を洗い流して下さい。
- きれいな水をタンクに少量入れて数回蓄圧し、約60秒噴射してノズルやホース内に残った薬液も洗い流して下さい。

- △注意：薬液が残るとノズル内で固まり、故障の原因となります。
- △注意：使用後は必ず箱に入れ、直射日光の当たらない場所で保管して下さい。直射日光は早くタンクを劣化させ、加圧時破裂の原因となります。



パーツリスト



NO.	部品番号	部品名	HS-Wシリーズ 適合機種	HSシリーズ 互換性	定価(円)
①	0408699	ポンプクミ	全機種	×	2200
②	0408700	ハンドル		×	500
③	0408701	切替キャップ		×	330
④	0408702	インナーシリンダクミ		×	700
⑤	0408703	ピストンクミ		×	500
⑥	0408704	アウターシリンダクミ		×	800
⑦	0408705	ジョウゴ		×	500
⑧	0408706	ショルダーベルトクミ		×	650
⑨	0408707	ヘッドカバークミ		×	600
⑩	0408708	安全弁クミ		×	500
⑪	0408709	5リットルタンク	5Lタイプ	×	3400
	0408710	7リットルタンク	7Lタイプ	×	3650
⑫	0408711	ボトムカバー	全機種	×	600
⑬	0408712	ノズル本体クミ		○	500
⑭	0408713	吐出ホースクミ(5m)		×	1000
⑮	0408714	吸入ホースクミ	5Lタンク用	×	100
	0408715	吸入ホースクミ	7Lタンク用	×	100
⑯	0408716	2頭口噴口クミ(1頭口切替)	全機種	○	900
⑰	0408717	伸縮2段2頭口ノズルクミ(1頭口切替)		○	3000
	0408718	伸縮3段2頭口ノズルクミ(1頭口切替)		○	4000
⑱	0408719	パッキンフルセット		×	300